

(畳のリフレッシュ方法)

畳のすがすがしい香りと優しい感触は永遠に愛されます。

裏返し

新しい畳を敷いてから1~2年たつと日焼け・痛みが目立ってきますので、畳表を裏返して張り替えます。



表替え

畳床はそのまま利用して新しい畳表に張り替えます。表替えはお部屋の空気を一新します。新しいイグサは湿度を40%に調節し良い生活環境を保ちます。その上イグサ特有の自然の持つ香りは、人の心をリラックスさせストレスを和らげます。

畳替え

畳に弾力性がなくらったり、凹凸や大きな隙間が出来る様になったら、畳床も含めて新品に替える必要があります。

カビ・ダニ防止に室内の換気が第一!

カビ・ダニの発生は気密化した住宅内の換気不足による湿度の上昇が第一の原因です。湿度管理は、相対湿度が50%を目標に60%を越えないことが大切です。皆さんのお住まいは大丈夫ですか?

湿度管理チェックリスト

A (15以上) / 湿度管理には問題ありません。定期的に住まいの健康診断をしましょう。
B (14~10) / 室内に湿度計を置き湿度管理を心掛け、できるだけ換気をしましょう。
C (9以下) / 湿害の危険性があります。床下のチェックをおすすめします。

- 家にたたみの部屋がある。
- できるだけ窓を開け換気を心掛けている。
- 換気する時、対角線方向の窓を開けるなど、効果的な換気をしている。
- 炊事の時、換気扇を回している。
- 入浴中、換気扇を回すか窓を開けている。
- 入浴後、浴室の乾く迄換気扇を回すか窓を開けている。
- 家の中に湿度計がある。
- 室内の調湿を考えて炭を置いている。
- 床下の換気口を大きくとっている。
- 壁素材は土壁や珪藻土を使用している。
- 鉢植えはできるだけ室外に置いている。
- 室内に洗濯物を干さない様にしている。
- 乾燥機(洗濯用・食器用・浴室)の排気は室外に排出している。
- 石油・ガスストーブやファンヒーターを使用する時は換気している。
- 石油・ガスストーブの上に、やかんをのせない様にしている。
- 加湿器の使用はできるだけひかえている。
- 窓ガラス、アルミサッシにできた結露をふきとっている。
- 窓ガラスの結露防止を考えて複層ガラスを使用している。

畳のお手入れ方法



1. むれ雑巾で拭くと畳の光沢がなくなります。掃除機をかけ、乾いた雑巾でカラ拭きをして下さい。
2. 直射日光は畳表の変色をまねき、傷みを早めますから出来るだけ避けて下さい。
3. 畳の上にはなるべくジュータンなどを敷かないで下さい。畳の呼吸を妨げカビ、虫などが発生する原因となります。
4. 裏返しは早めがコツです。
2~3年で行い、表替えは4~5年でお手入れする事をお奨めします。
5. ピアノや机のような足のある重い物は直に置かないこと。
6. できれば年2回は日干しをして下さい。



畳のしみや汚れの処理

インクをこぼした

- 牛乳で湿らせて拭き取る。又はレモン汁で湿らせた後、塩素酸ソーダを10倍にうすめた液で拭く。

クレヨンがついた

- クリームクレンザーをごく少量、乾いた布につけ丁寧にこする。

焼けコゲをつくった

- タバコの様に小さい場合は透明のセロハンテープを貼ってコゲ穴を大きくしない様にする。

畳にカビが生えてしまった

- 消毒用アルコールを布に浸みこめて拭き取る。



これはダニの発生の原因になります。

警告事項

1. 掃除をマメにしない。
2. 畳の上にジュータンやカーペットの重ね敷きをする。
3. 窓を密閉し室内に風を入れない。
4. 水分を多く含んだ雑巾で拭き掃除をする。
5. 加湿器の過剰使用をする。
6. 室内で犬・猫・小鳥等のペットを飼う。
7. 室内に盆栽・植木類を置く。
8. 洗濯物を室内に干す。
9. 壁ぎわに家具類を敷き詰める。

東京都立衛生研究所
環境保健部 医動物室
主任研究員(農学博士)
吉川 翠 先生



住まいの中でダニやカビが大量発生するのは、温度、湿度、餌(栄養分)等の条件が整った時であり、一つでも条件を抑えれば大量発生しません。簡単に言えば風通しを良くしたり、除湿器で部屋の湿気を抑えるだけで防げます。また畳に限って言えば、畳屋さんにお願いして畳床を通気性のある不織布等で包み込んだり、乾燥機を導入している店なら加熱処理でダニを殺して乾燥もしていただく等の物理的方法も有効です。

信頼のパートナー  健康畳店会